

# 国土交通省との共催 イベント

吉野川交流推進会議では、国土交通省との交流事業として、吉野川に親んでもらうためのイベントを年間を通して実施しています。新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行になった令和5年度は、どのイベントにもたくさんの方が参加し、にぎやかに開催することができました。

## ● 水難事故防止講習 ～川を知り、川で安全に楽しむために～

吉野川の良さを実感してもらおうとともに、川を通じた交流を深めることを目的として7月～8月の間に開催している「交流体験inよしのがわ」の中で、徳島河川国道事務所は、川で安全に楽しく遊ぶための「水難事故防止講習」を実施しています。

川に入るときにの注意点などに関する座学や、正しいライフジャケットの着用方法、川に流されたときの行動などの実技講習を実施し、水難事故防止に関する正しい知識と心構えをお伝えしています。

## ● 実施の様子



川で安全に遊ぶための座学講習。  
川の危険な場所や安全に遊ぶための服装などをパネルを使って説明。暑い中、皆さん真剣に話を聞いてくれています。



スローバッグ※を使って、溺れている人を助ける練習。

※本来はスローバックを子供が使用するのは危険ですが、本講習では使い方を知ってもらうために、参加者全員に練習してもらっています。



川に流される練習中。コツは、力を抜いて流される方向を見ること。何度も練習して、皆さん上手になりました。



水難事故防止講習とあわせて、上流ではラフティング体験、下流ではお魚観察会を行い楽しみました。



## 令和5年の実施報告

実施日	場所	参加者
8月5日(土)	上流・池田湖水際公園	18名
8月10日(木)	中流・吉野川青石橋付近	中止
8月4日(金)	下流・鮎喰川梁瀬橋付近	19名

## ● 水生生物調査 ～みんなで吉野川の生き物を調べよう～

川の生物を調べることによって「水のきれいさ」を判定します。毎年7月頃に地元の小学校に協力していただき、西条大橋上流・学島橋下流・穴吹新橋上流・美馬橋下流・角の浦大橋上流の5ヵ所で水生生物による簡易水質調査を行っています。

令和5年度は、調査当日の水位が高く、安全確保の観点から中止しました。



水生生物調査(R1.6.20)